

福島県立いわき海星高等学校
情報教育コンピュータシステム 借入機器仕様書（2階 漁業生物実習室）

項 目	仕 様 内 容		数量
ハードウェア			
教師用パソコン			
筐体	省スペース型	1	
OS	Windows 10 Pro 64bit		
CPU	Core i5-7500 以上		
ストレージ	256GB SSD 以上		
メモリ	8GB 以上		
光学ドライブ	DVDスーパーマルチドライブ 内蔵		
キーボード	USB接続 109キー(日本語配列) メンブレン 相当		
マウス	USB接続 レーザー光源マウス		
インターフェイス	USB2.0対応(前面×2、背面×2)USB3.0対応(背面×4) 相当以上		
変換アダプタ	後述の中間モニタ画像転送システム及び教師用ディスプレイとの接続を考慮したアダプタを構成すること		
リカバリ媒体	Windows 10 Pro 64ビット用DVD-ROM	2	
ディスプレイ	21.5型以上ワイド液晶、1W＋1Wスピーカー搭載、アナログRGB・DVI-D・HDMI端子搭載、PCと連動した自動電源オフ機能を有していること		
生徒用パソコン			
筐体	省スペース型	40	
OS	Windows 10 Pro 64bit		
CPU	Core i3-7100 以上		
ストレージ	128GB SSD 以上		
メモリ	8GB 以上		
光学ドライブ	DVD-ROMドライブ 内蔵		
キーボード	USB接続 109キー(日本語配列) メンブレン 相当		
マウス	USB接続 レーザー光源マウス		
インターフェイス	USB2.0対応(前面×2、背面×2)USB3.0対応(背面×4) 相当以上		
変換アダプタ	生徒用ディスプレイとの接続（デジタル）に必要なアダプタを構成すること		
ディスプレイ	21.5型以上ワイド液晶、1W＋1Wスピーカー搭載、アナログRGB・DVI-D・HDMI端子搭載、PCと連動した自動電源オフ機能を有していること	40	
AD・ファイルサーバ			
構築	通信実習室に整備されるサーバ配下で動作する様構築を行うこと。ユーザーアカウントやドライブマウントなど既存環境を踏襲し、利用イメージに差異が出ないよう特段の配慮を持って臨むこと。		1
WSUSサーバ			
構築	通信実習室に整備されるサーバよりパッチを取得可能なシステムを構築すること。 サーバとの通信経路上にボトルネックとなるスイッチがある場合は、必要に応じて改善の策を講じること。		1
A3カラーレーザープリンタ			
プリント方式	レーザー方式（半導体レーザービーム走査＋乾式二成分電子写真方式）相当		1
解像度	1,200×1,200dpi以上		
印刷スピード	モノクロ・カラー30枚/分（A4ヨコ）以上		
機能	両面印刷、ネットワーク印刷（1000BASE-T）		

項 目		仕 様 内 容	数量
	搭載メモリ	1GB以上	
	用紙サイズ	用紙カセット：A3～A5、不定形紙 相当	
	給紙容量	MPトレイ：190枚、用紙カセット：305枚 以上	
A3モノクロレーザープリンタ			
	プリント方式	レーザー方式（半導体レーザービーム走査+乾式電子写真方式）相当	2
	解像度	1,200×1,200dpi以上	
	印刷スピード	35枚/分（A4ヨコ）以上	
	機能	両面印刷、ネットワーク印刷（1000BASE-T）	
	搭載メモリ	1GB以上	
	用紙サイズ	A3～A6、A4タテ/ヨコ送	
	給紙容量	MPトレイ：100枚、用紙カセット：550枚 以上	
ワイヤレスマイクシステム			
	本体	ワイヤレスマイク付き拡声器スピーカー	1
	実用最大出力	20W（10W+10W）	
	スピーカー形式	バスレフ式フルレンジ スピーカーシステム（防磁設計）	
	スピーカーサイズ	3インチ（直径77.8mm）	
	入力端子	直径6.3mm標準ジャック（マイク用）×2、3.5mmステレオミニジャック（外部音声入力用）×1	
	付属品	ワイヤレスマイク×1、ACアダプタ×1、収納用バッグ×1	
	有線マイク	ダイナミックマイク、単一指向性、XLR3ピン（オス）	
	マイクスタンド	マイクスタンド（高さ250～400mm）	
ネットワーク機器			
	HUB	レイアウト変更も考慮し、現地環境確認の上、必要な数量にて構成すること 1000BASE-T対応、IGMPSnooping対応機種を選定すること	必要数
	LAN敷設	ケーブル導通試験を実施すること、不良・不足分は新規に敷設すること	1
授業支援システム			
授業支援ソフト			
		既存システム、他教室システムで稼働中の「InterCLASS」を導入すること。 教師1台、生徒40台で利用可能なライセンスであること。	1
環境復元ソフト			
		既存システム、他教室システムで稼働中の「WinKeeper」を導入すること。 管理用コンソール1台、生徒40台で利用可能なライセンスであること。	1
中間モニタ画像転送システム			
	システム	マスターユニット、スチューデントユニット、操作ボックスにより構成し、いずれも同一メーカーでの専用パッケージ製品であること。	1
	マスターユニット	【入力系統】アナログRGB×3（D-Subミニ15Pin）、ビデオ（NTSC）×3（S映像端子/映像端子） 【出力系統】アナログRGB×4（D-Subミニ15Pin）、先生用PCの折り返し用出力×2、 確認用ディスプレイ用出力×1、プロジェクタ用出力×1、スチューデントユニット出力用ポート×8	1
	操作ボックス	専用操作ボックス、マスターユニットより電源が供給される仕様であること	1
	スチューデントユニット	アナログRGB（D-Subミニ15Pin）×2、マスターユニットより電源が供給される仕様であること	10
	ディスプレイ	20.7型以上ワイド液晶、アナログRGB・DVI-D端子搭載、 映像出力有無に連動した自動電源オフ機能を有していること	11
	書画カメラ	1/2.7型CMOS、12倍光学ズーム、10倍デジタルズーム(最大120倍ズーム)、RGB端子搭載	1

項 目		仕 様 内 容	数量
ソフトウェア			
サーバOS			
	CAL	Windows Server Device CAL ※教育庁契約ライセンス	41
クライアントOS			
	OSライセンス	WIN EDU per DVC アップグレード&SA	41
統合ソフト			
	Officeライセンス	Office Professional Plus ライセンス ※教育庁契約ライセンス	41
写真・動画編集ソフト			
	ライセンス	Photoshop Elements & Premiere Elements 2019 ライセンス	1
PDF作成・編集ソフト			
	ライセンス	Acrobat Professional 2017 ライセンス	1
ライセンスフリーソフト			
		学校担当者と協議の上、現在運用しているソフトウェアを不足なくインストールすること。	41
その他			
搬入・設置・調整		学校の指定する設置場所までの機器の搬入・設置まで含む	
		設置に伴う配線及び調整は本仕様に含む	
		ハードウェアの設定、動作確認まで行うこと	
		ソフトウェアのインストール及び環境設定、動作確認を行うこと	
		全システムが支障なく運用できることを教師立会いのもと確認すること	
構築		担当者との入念な打ち合わせを行い、要望に応じた構築を行うこと。 (ユーザーアカウント・ログオン形式・運用管理・自動アップデートの設定・既存システムからのデータ移行)	
		ウイルス対策ソフトは、福島県教育庁で整備済みの「F-Secure」を使用すること	
		クライアントOSは前述のアップグレードライセンスを利用しLong Term Servicing Channelにて構築を行うこと。	
		初期導入時、前述以外のフリーソフトや学校所有のソフトについても指示があればインストールすること	
研修条件		設置後、学校と協議の上、システムの稼働に必要な操作説明会を実施すること	
保守		納入機器の故障時には、(翌日までに)誠意を持って対応し、リース期間内（6年間）のシステム障害や自然発生の故障は無償で修理すること	
		受注後、いわき海星高等学校担当者との協議の上、年1回以上の定期点検を実施すること	
		修理に時間を要する場合は、代替機器を用意し授業の妨げにならない様にする	
		※詳細は別紙「借入機器保守仕様」による	
処分料		賃貸借終了時の撤去及び引取にかかる費用は受注落札業者の負担とする	
納入場所		福島県立いわき海星高等学校 2階 漁業生物実習室	